

# 取扱説明書

小規模貯水槽水道用

水位設定自在型チェーン式ボールタップ



型番：WJC 20・25 呼び径：20・25mm

## あとがき

- 部品には、耐久性、安全性に優れた素材を採用していますが、長期使用したものは老化・磨耗は避けられません。  
定期的な点検と、早めの交換をおすすめします。
- 製品につきましては、全数に作動・耐圧検査を行うなど万全を期しておりますが、ご使用にあたりお気付きの点がございましたら、ぜひ弊社までご一報いただきますようお願いいたします。
- また、弊社では、ボールタップに関する技術相談、講習会、アフターサービスも承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

## ご使用前に必ずお読みください。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
品質につきましては万全を期しておりますが、より安全かつ安定した作動を確保するために、この取扱説明書をよくお読みの上ご使用ください。



### 重要：本製品の用途に関する注意事項

- 本製品は小規模貯水槽水道用のボールタップです。
- 水槽の給水が1日当たり2回転以上になるように水位を設定してご使用ください。  
長時間給水が行われない場合、正常に動作しなくなる場合があります。
- 消火水槽や消火補給水槽等でお使い頂く場合は、本製品ではなく、「サブマリンフロート式複式ボールタップWASFNシリーズ」をご使用ください。
- F号ボールタップ(定水位弁)のパイロットバルブとしての使用はできません。

- 本製品の吐水口空間(H1)は、50～1020mmの範囲で設定が可能です。  
(構造図参照)
- 配管のシールテープやシール剤等の剥離片がボールタップに入り込むと、作動不良の原因となる場合があります。剥離が生じないように適切に施工してください。
- 防波管を取り外して使用しないでください。
- 満・減水警報を必ず取り付け管理してください。
- 付属の部品以外は使用しないでください。  
梱包内容・本体、チェーン(フック・浮玉付)、締付パッキン、締付ナット

※この製品についてのお問い合わせは下記までご連絡ください。  
※製品の仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



株式会社 アイエス五業所

〒536-0013 大阪市城東区嶋野東3丁目5番13号  
TEL: 06-6961-2488(代表) FAX: 06-6961-7326 E-mail: info@is-jp.com



PC・スマートフォン・タブレット端末対応

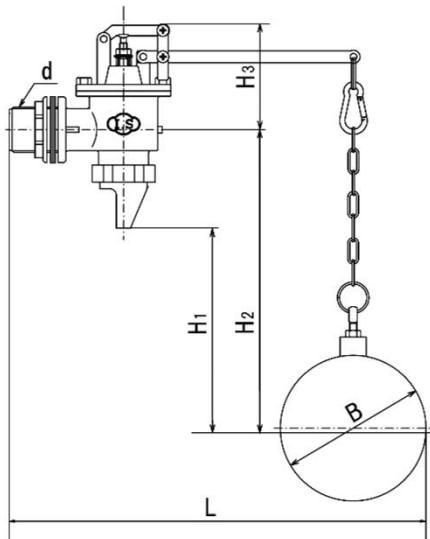
製品図面・取扱説明書のダウンロードはこちら  
<https://www.is-jp.com>



## 仕様

型番	WJC 20	WJC 25
本体材質	CAC902	CAC902
適用圧力	0.1~0.75MPa	0.1~0.75MPa
適用流体	上水道水	上水道水
使用温度	常温	常温
最低作動流量	30L/min	50L/min
接続	ねじ込み式（締付パッキン付）	ねじ込み式（締付パッキン付）
認証等	日本水道協会認証品（JWWA）	日本水道協会認証品（JWWA）

## 構造図



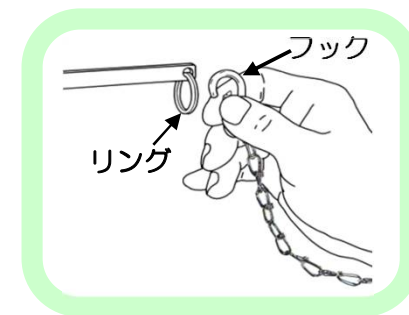
## 寸法表

単位：mm

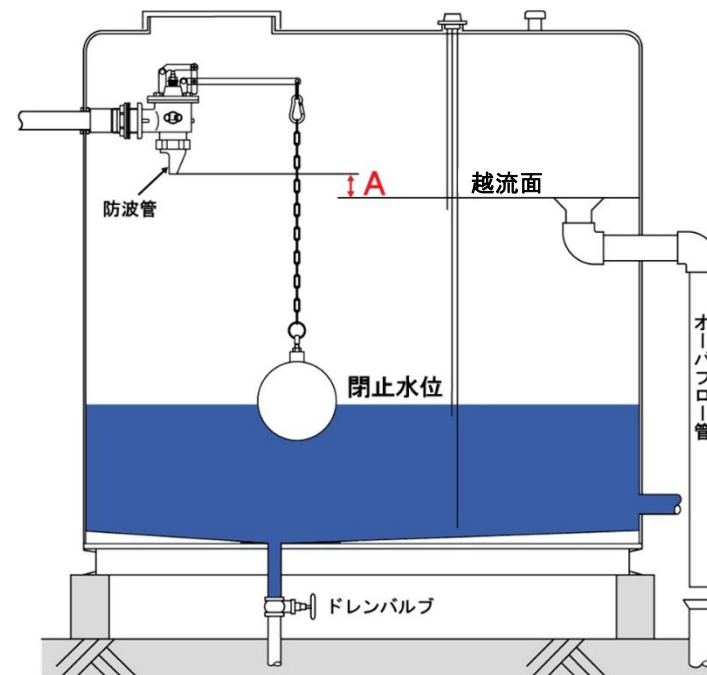
型番	記号	d	L	H1	H2	H3	B
WJC 20	PJ3/4	307	50 ~1020	125 ~1095	78.5	φ118	
WJC 25	PJ1	317	50 ~1020	125 ~1095	80.5	φ118	

※H1、H2は、静水圧0.3MPa時の寸法です。  
※PJは、給水栓取付ねじを表します。

- フックをリングに引っかける。



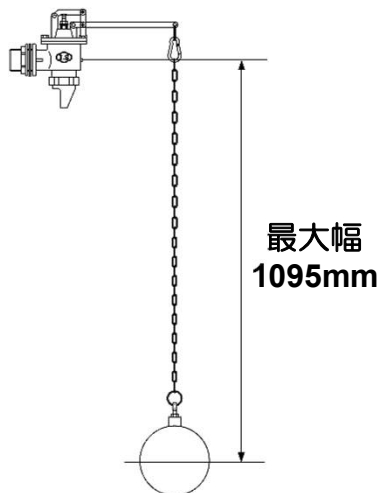
- チェーンを手に持ち浮玉を水面に静かに下ろした後、止水栓を開き作動テストをおこなってください。
- 設定した水位で止水するか確認をおこない、必要に応じて再調整してください。



### 注意事項

本ボールタップは貯水槽のオープンオーバーフロー管の越流面よりも、必ず上図A部をWJC20は、40mm・WJC25は、50mm以上の吐水口空間を確保して設置してください。

## 水位設定方法



設定したい水位に合わせて  
チェーンの長さを調整してください。  
調整は、下記の手順で行います。

- 設定したい水位に合わせてチェーンの長さを調整しフックにチェーンを引っかける。

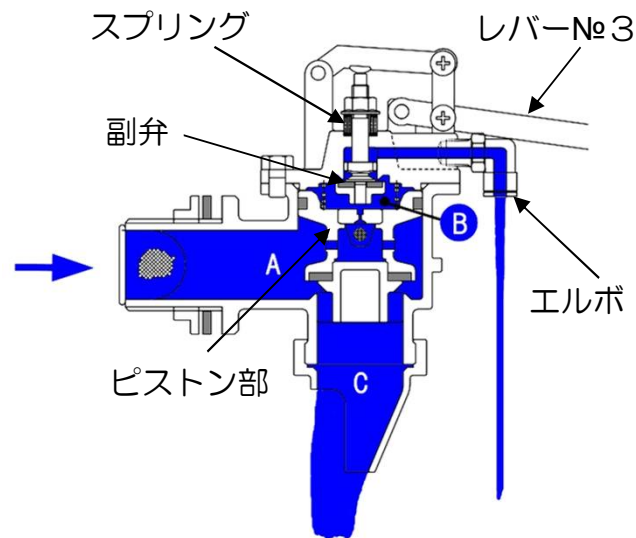


**注意：チェーンは切断しないでください。**  
チェーンを切断すると作動不良の原因となりますので、  
絶対に切断しないでください。

チェーンは1リンクにつき、約17mmです。

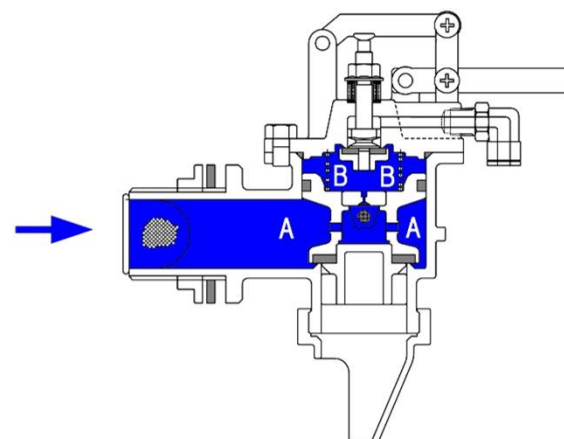


## 作動原理



### 水が出るとき

タンク内の水位が下がると浮玉が降下してレバーNo.3が下がり、連動して副弁が押し下げられてB室の圧力がエルボを通して開放される。B室の圧力が0となるため、ピストン部は1次側の圧力Aによって押し上げられ、Cを通して給水されます。



### 水が止まるとき

給水によってタンク内の水位が上昇するとともに浮玉が上昇してレバーNo.3が水平位置に戻る。スプリングの力と連動して副弁が押し上げられB室の圧力が上昇する。最終的にA室とB室は同圧になるが面積比でB室がまさるためピストン部が押し下げられて止水します。

# 取付け手順 及び 取付上の注意事項

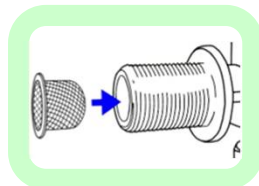
取付けは、以下の事項に注意して作業を行ってください

- 適用圧力及び使用温度はそれぞれの仕様を守ってください。  
・本説明書 表紙裏面の「仕様」をご参照ください。

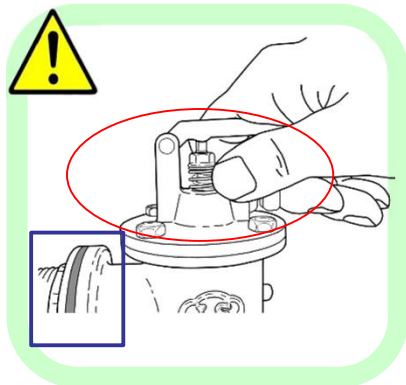
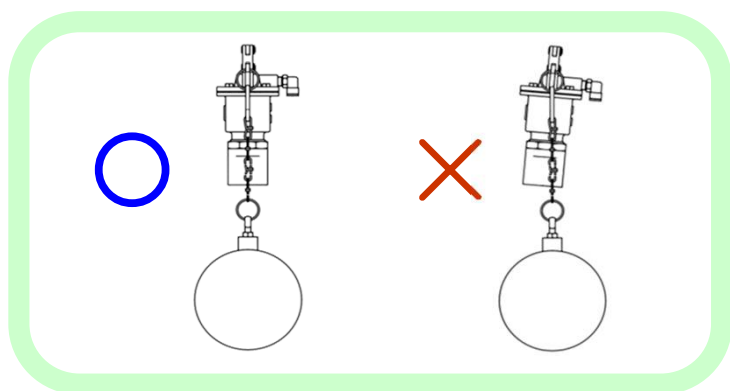
- ①配管はしっかり固定してください。

- ②取付け前に配管を十分にブローしてください。

異物の混入防止のため、ストレーナを挿入してあります。  
(右図参照) 外さずにそのまま取付けてください。  
またタンク清掃時にはストレーナを取り外して洗浄する  
など定期的にメンテナンスをしてください。

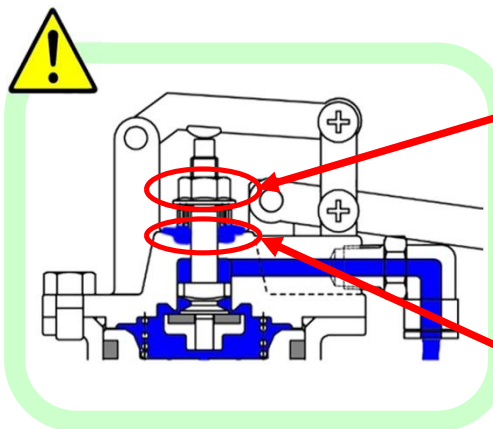


- ③本体は正しい方向に垂直に取り付けてください。



取付け作業の際は、工具は本体取付ねじ側のツバ部 (左図□部分) に掛けてください。

レバー部には手や工具を掛けしないでください。  
(左図○部分)

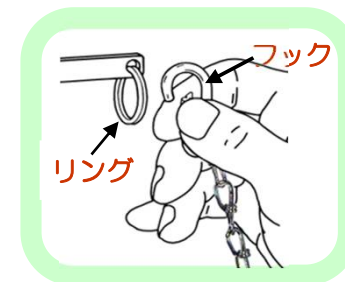


フランジ付きナットは、製品検査時に調整の上固定しています。  
(左図○印部分)  
フランジ付きナットを触ると、止水性能に不具合が発生しますので、絶対に触らないでください。

給水時、カバー部とばねの付近から少量の水が出ることはありますが、異常ではありません。(左図○印部分)

- ④設定したい水位にあわせてフックをリングに引っかけてください。

水位の設定方法については、次ページの水位設定方法をご参照ください。



- ⑤チェーンを手に持ち浮玉を水面に静かに下ろした後、止水栓を開き作動テストをおこなってください。

- ⑥作動テスト終了後、最後に次の項目をチェックしてください。

- a.配管系統に漏れがないか確認してください。
- b.制水弁 (止水栓) が全開しているか確認してください。
- c.ドレンバルブが完全に閉止しているか確認してください。
- d.満水・減水・ポンプ復帰位置など警報位置を確認してください。